



先生と保護者のための講演会(講師:内田伸子先生)

冷たい!

1月15日に行われました八王子市私立幼稚園協会主催の「先生と保護者のための講演会」には、市内の保育者や保護者の皆様、また小学校の先生方や八王子市子ども家庭部の方々にもご参加いただき、お茶の水女子大学名誉教授の内田伸子先生に「AIに負けない力～遊びを通して非認知能力を育む」というテーマでお話をいただきました。内田先生の膨大な研究データを元にした説得力あるお話の中で、特に印象に残った内容をご紹介します。また、当日は本園から全幼稚園の中で最も多くの保護者の方にご参加をいただきました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

●ご家庭のしつけスタイルについて

「共有型しつけ」を受けた子の方が「強制型しつけ」を受けた子より語彙力やリテラシーが高い。

※共有型しつけとは…親子のふれあいを大切に、子どもと楽しい経験を大切にしたい。

強制型しつけとは…親の言いつけ通りに従わせ、考え通りにさせたい。悪いことをしたら罰を与えるのは当然。

●なぜ共有型しつけの方が語彙力等が高いか？

・共有型は、子どもに考える余地を与え、子どもに合わせ柔軟に調整し、**3つのH**(ほめる・はげます・ひろげる)の言葉かけが多いため、主体的に探索し自立的に考え行動するようになる(遊びに熱中して楽しそう)。

・強制型は、子どもに考える余地を与えず(指示的でトップダウン介入)、情緒的サポートが低く、3つのHの言葉かけがないため、主体的に探索せず他律的行動になる(親の指示を待ち、顔色を見ながら)。

●「遊び」を通して子どもは**アクティブラーニング**(脳動楽習)する。

幼児にとっての「遊び」とは、仕事に対立する概念ではなく、怠けることでもない。遊びは「自発的な活動」で脳が生き活きと働いている状態を指す。

●気分一致効果

叱られながらやった勉強は身につかない。「おもしろい・楽しい」→「好きこそ物の上手なれ」→「自己肯定感」→「意欲や探究心」→「非認知能力(AIに負けない力)」が育まれる。

●**非認知能力**とは

・「他者とつきあう力(社会性)」、「感情を管理する能力(自制心)」、「目標を達成する能力(実行力)」

・非認知能力の獲得は幼児期や小学校低学年の経験(生活・遊び)によって決まる

●AIの時代だからこそ求められる外遊び

外遊びが育てる3つの力…視力、運動調整能力、ことばの力

●乳幼児期には**根っこ【目に見えない力=非認知能力(①社会性②自制心③挑戦力)】**を育てる。

その他、保育形態についても「子ども中心の保育や自由遊びの時間が長い幼稚園の語彙力、非認知能力が高い」というお話がありました。保育・教育の流れは正に「子ども中心の保育」に向かっています。本園でも子どもたちの非認知能力を育めるよう、引き続き実践してまいります。



好きな遊びを自分で選び、夢中になって遊ぶ中で、「AIに負けない力=非認知能力」が育まれていきます。

もちつき会 日本の伝統行事でもある「もちつき」。幼稚園では昔から伝わる方法で、もちつきを行

いました。お正月にお餅を食べることは普段食べないものを食べることで、気持ちを切り替えるという意味があります。また神様にお供えした野菜や餅をお雑煮にしてたべることで、「神様からパワーをいただく」という意味もあるそうです。幼稚園では無事に年を越せたことに感謝し、また素敵な1年になることを祈念してお餅つきを行いました。※衛生管理上、餅は「体験用(つく用)」と「食用」に分けています。



正月遊び 1月から園庭に「正月遊びコーナー」を設け、周辺では子ども達が様々な遊びを楽しん

でいます。たこ、こままわし、羽根つき、けん玉、竹とんぼ、だるま落としなど、気に入った遊びに夢中になっているようです。こま等は失敗を繰り返しながらも根気強く挑戦し、日々上達しています。是非ご家庭でもお父様やお母様と継続して楽しんでいただくと、より上手に遊べるようになるでしょう！



生活発表会への取り組み 普段から絵本に親しみ、劇遊びを楽しみ、生活発表会に向け、子ども

たちが主体的に関われるよう、装飾もできるだけ子どもたちと一緒に作っています。物語の世界に入り想像を膨らませながら、お友達や先生と意見を出し合い発表会に向け、期待を持って過ごしています。保育室や園庭での劇遊びから、徐々に発表に向けてホールでの劇にも取り組んでいます。



年長 どんど焼き 年長さんの書き初めを幼稚園のお正月飾りや門松などと一緒にとんど焼きで燃

やしました。森の広場のファイヤースペースにお炊き上げ用に組み、書き初めを入れマッチで点火！あっという間に天高く燃え上がりました。書き初めが燃える様子、煙が天に昇る様子を全員で見守り、穏やかに1年を送ることができるようみんなで祈りました。そして、餅を篠竹に刺して火に炙って頂きました。どんど焼きには様々な意味があると言われています。歳神様が煙に乗って天に帰れますよう、字をうまく書けますよう、そして何より健康に暮らせますように。

